

第3次とよあけ生涯学習アクションプラン
(令和3年度～令和7年度)
～学びあう心“人づくり”“地域づくり”～



(市指定史跡 両村塾址)

豊明市教育委員会 生涯学習課

豊明市民憲章

豊明発祥の地 若王子

文化を運んだ 鎌倉街道・東海道

伝説を語る 緑の二村山

産業を興した 治水の勅使池

乱を治めた 桶狭間古戦場

わたくしたちは、この豊かな自然と文化にはぐくまれながら、明日をめざして歩む豊明の市民です。

わたくしたちは、このまちの市民であることを自覚し、みんなの幸せと発展を願い、ここに市民憲章を定めます。

- Ⅰ 郷土を愛し、住みよい緑のまちをつくりましょう。
- Ⅰ 勤労を尊び、健康で豊かなまちをつくりましょう。
- Ⅰ 教養を高め、スポーツに親しみ、明るいまちをつくりましょう。
- Ⅰ きまりを守り、秩序ある平和なまちをつくりましょう。
- Ⅰ 健全な若い力のそだつ、伸びゆくまちをつくりましょう。

(昭和 52 年 10 月 15 日制定)

目次

第1章 計画の策定にあたって	1
1. 生涯学習とは	1
2. これからの生涯学習に期待される役割	1
3. 計画策定の目的	1
4. 計画の位置付け	2
第2章 生涯学習の基本目標と基本方針	3
1. 基本目標「学びあう心 “人づくり” “地域づくり”	3
2. 基本方針	3
基本方針1 誰もが学べる環境づくり	4
基本方針2 学びを活かした “人づくり” “地域づくり”	4
基本方針3 スポーツや文化を通じた “人づくり” “地域づくり”	4
3. 生涯学習施策体系図	5
第3章 施策	6
各事業の見方	6
1. 基本方針1 誰もが学べる環境づくり	7
1) 市民が主役の学び	7
2) ライフステージに応じた学び	8
3) 学びの機会と場の提供	11
2. 基本方針2 学びを活かした “人づくり” “地域づくり”	14
1) 地域全体で子どもたちの育ちを支える	14
2) 学校と地域との連携・協働による学び	16
3) 学びを還元する機会	18
3. 基本方針3 スポーツや文化を通じた “人づくり” “地域づくり”	20
1) スポーツの振興	20
2) 文化・芸術の振興	21
3) 文化財の保存・継承	22
4. 第3次とよあけ生涯学習アクションプラン施策事業一覧	24
第4章 資料編	29
1. 第3次とよあけ生涯学習アクションプラン策定委員会設置要綱	29
2. 第3次とよあけ生涯学習アクションプラン策定委員名簿	31
3. 第2次とよあけ生涯学習アクションプラン検証結果一覧	32

第1章 計画の策定にあたって

1. 生涯学習とは

“いつでも”、“どこでも”、“誰でも（誰とでも）”、一人ひとりが自由に自らテーマを選び、自分に合った手段・方法によって年齢に関係なく生涯にわたり、必要なことや興味関心のあることを必要な時に学ぶことが生涯学習です。

生涯学習には、学校教育、家庭教育、社会教育、文化教育、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行われる学習が含まれています。

また、生涯のいつでも、自由に学習機会を選択し学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会を「生涯学習社会」といい、個人やグループで学んだ知識や技能を地域に還元することができる環境の整備が求められています。

2. これからの生涯学習に期待される役割

人生100年時代を迎え、社会人の学び直し（リカレント教育）が一層求められています。

また、少子高齢化の急速な進展や情報化、雇用形態の多様化、人間関係の希薄化など、生涯学習を取り巻く社会環境は大きく変化しています。このような社会にあって、生涯学習は個人の楽しみや自己の向上のために行われるだけでなく、学習や生活の中で得た知識・技能や経験を地域社会に還元することで、人と人、人と地域社会などが様々なつながりを持ち、お互いに支え合いながら豊かな人生を送ることを目的として行うことが、今まで以上に期待されています。

3. 計画策定の目的

医療体制の充実、医学の進歩、生活水準の向上などにより、平均寿命は延びてきています。健康寿命日本一を目指す本市においても、健康でご活躍され、向上心にあふれる方々が多数おられ、人生100年時代の到来を肌で感じます。

私たちは日々、新しい社会の到来に向け、ライフステージに応じた様々な機会を通じて学習し、変化の激しい社会に対応していくことが求められています。

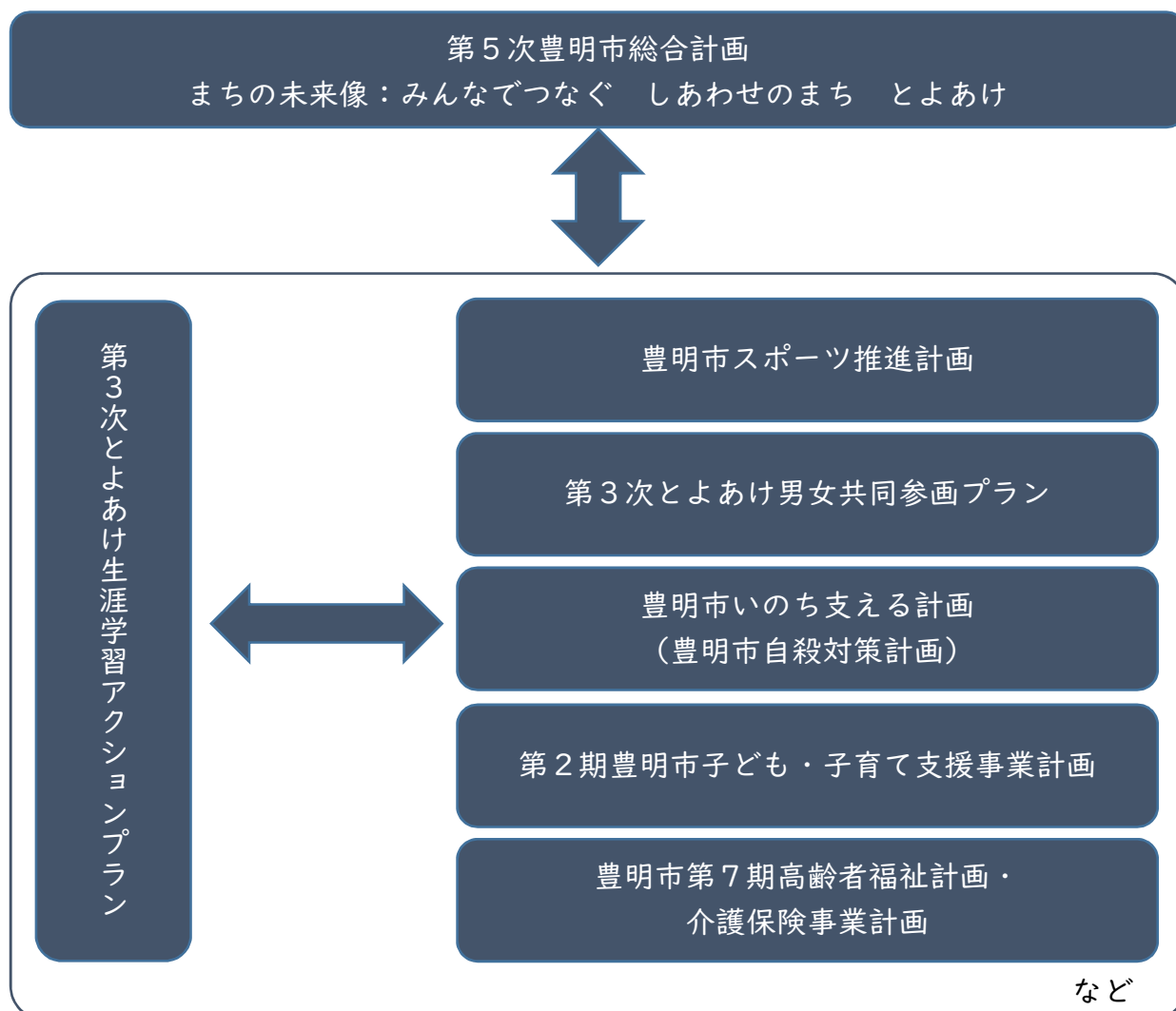
行政は、一人ひとりの“学びたい”を支援し、“活かしたい”を支援する

役割を担っており、今後の5年間にわたる生涯学習事業などを示す「第3次とよあけ生涯学習アクションプラン」を策定します。

4. 計画の位置付け

第5次豊明市総合計画（平成28年度～令和7年度）は、政策マーケティングの手法を用い、市民が重要と考えた40の「めざすまちの姿」を市民と市の共通目標として掲げています。生涯学習は、人々が幸福な人生を送りたいと願い、絵を描いたり、スポーツをしたり、本を読んだりという日常の活動全てを差します。この総合計画では、めざすまちの姿を実現するため、施策体系の「地域・市民生活」、「健康福祉」、「教育・歴史文化」のそれぞれの中に「生涯学習」を位置付けています。

このように、生涯学習は、人間の社会生活にかかわる部分であるといえます。本計画は、第5次豊明市総合計画やその他、市の様々な計画との接点に留意しつつ、相互の連携、調整を図りながら進めていきます。



第2章 生涯学習の基本目標と基本方針

1. 基本目標「学びあう心 “人づくり” “地域づくり”」

人生100年時代の到来により社会が大きな変化を迎える中で、生涯学習の重要性は一層高まっています。少子高齢化、核家族化、情報化、国際化などの急激な社会環境の変化を受けて、人々の価値観や生活様式が多様化している一方で、人間関係の希薄化や地域のコミュニティ意識の衰退などの状況が見られます。そのような生活環境の変化に対応しつつ、市民一人ひとりがともに学び、教え合う環境の整備が必要になっています。互いに学びあい、人から人へと知識や文化の伝承が行われ、地域が一体となって学習し合える関係性が望まれています。

市では、第5次豊明市総合計画（平成28年度～令和7年度）の理念を反映した第2次とよあけ生涯学習アクションプラン（平成28年度～令和2年度）の基本目標を継続し、計画の策定を実施するものとします。

2. 基本方針

“いつでも”、“どこでも”、“誰でも（誰とでも）” 自由な選択に基づき学ぶことができ、その成果を活かすことのできる生涯学習環境の構築に努めます。

また、市民一人ひとりを人財と捉え、知識・技能や経験を地域に還元することや、学びたいという意思を積極的に支援していく体制を整えます。

基本方針1

- ・誰もが学べる環境づくり

基本方針2

- ・学びを活かした“人づくり” “地域づくり”

基本方針3

- ・スポーツや文化を通じた“人づくり” “地域づくり”

基本方針1 誰もが学べる環境づくり

人生100年時代においては、生涯の各段階において必要となる能力を着実に身に付け、発揮することが一層重要になります。そして、市民が生涯学習活動に意欲をもって学びを継続していくためには、年齢、国籍、障がいの有無に関わらず、誰もが自らの意志によって学べる環境づくりを推進していく必要があります。

そこで、ライフステージごとに異なる課題を意識し、一人ひとりの成長や歩みに応じた多様な学習機会を提供し、それぞれが生涯にわたって必要な知識・技能を身に付け、他者と協働しながら、その成果を生活や地域での活動などに活かすことができる環境づくりを進めます。

基本方針2 学びを活かした“人づくり”“地域づくり”

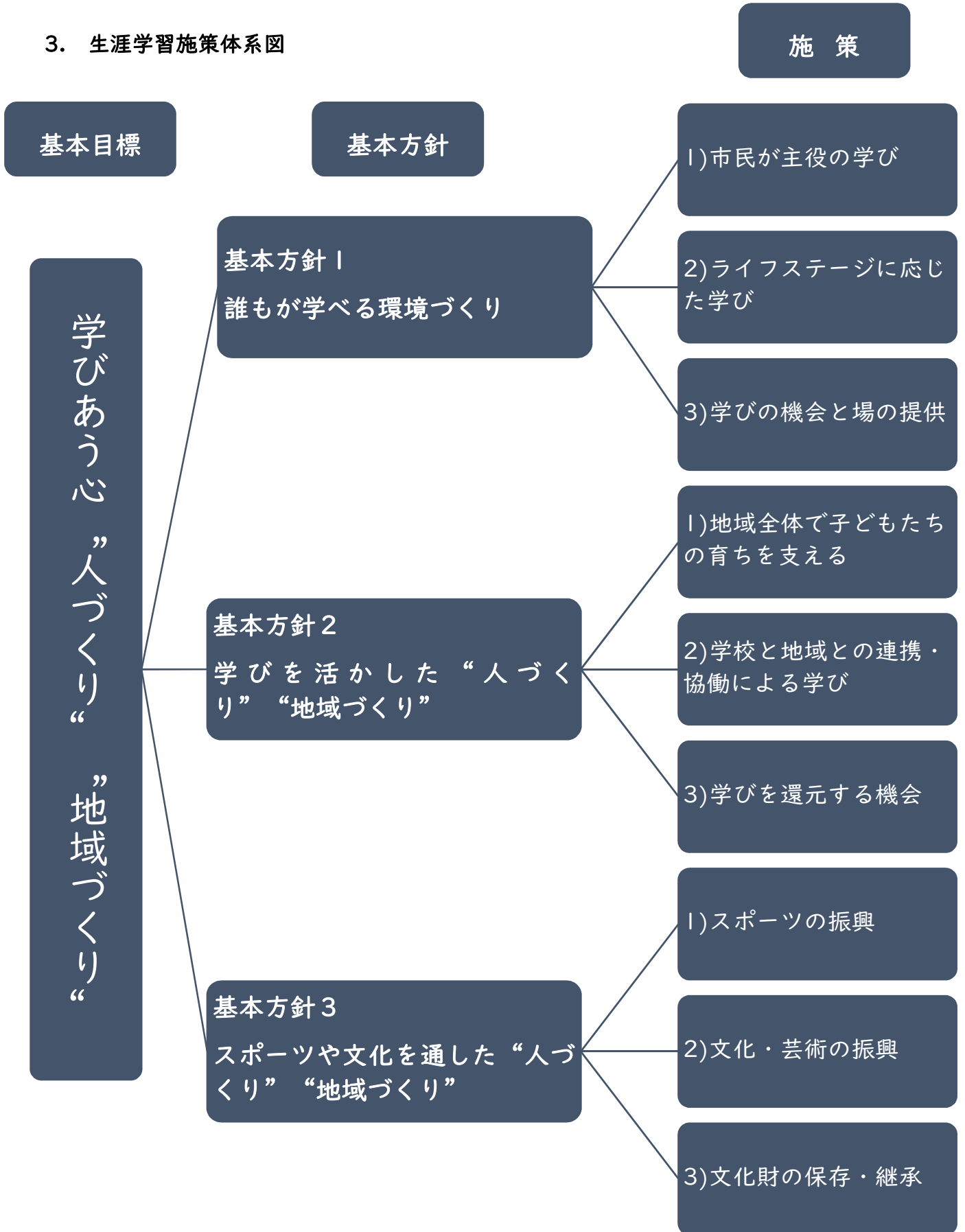
地域には、多種多様な学びを行っている人がたくさんいます。それらの人の学ぶ意欲をより一層高めるためには、学びの成果を活かせる機会の充実が必要です。学びをきっかけに地域社会に参画し、習得した知識・技能や経験を地域活動やボランティア活動に還元できるように支援します。

基本方針3 スポーツや文化を通じた“人づくり”“地域づくり”

スポーツや文化に触れることは、感性の豊かさを醸成し、人間力の向上を手助けします。しかし、社会環境の変化に伴い、それらに触れる機会が失われつつあります。そのため、スポーツに取り組む環境を整備し、スポーツを通じた人間関係の構築や仲間意識の向上などを目指します。

また、ふるさとの自然や文化を知ること、ふるさとへの愛着を養い、ふるさとの歴史及び文化に対する認識の向上を目指し、地域全体で文化・芸術活動及び文化財の保護を図ります。

3. 生涯学習施策体系図



第3章 施策

各事業の見方

事業名

事業内容

1.とよあけ市民大学「ひまわり」による生涯学習推進事業

市民が主体となり、市民から湧き上がる「人を活かす」生涯学習を目指します。講座を通じて人々がつながり、誰もが楽しく、人生の生涯学習活動を行えるように、とよあけ市民大学「ひまわり」の活動を支援します。

成果指標 (KPI)			
定期講座受講者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
2,600	人	3,000	人

(めざすまちの姿 No.15)

成果指標は、対象年度の単年度で達成する目標を示しています。

現状値は令和元年度の実績、目標値は令和7年度の目標値です。

第5次豊明市総合計画の、市民と市の共通目標として掲げた40の「めざすまちの姿」と関連する番号を示しています。

1. 基本方針1 誰もが学べる環境づくり

人生100年時代においては、生涯の各段階において必要となる能力を着実に身に付け、発揮することが一層重要になります。そして、市民が生涯学習活動に意欲をもって学びを継続していくためには、年齢、国籍、障がいの有無に関わらず、誰もが自らの意志によって学べる環境づくりを推進していく必要があります。

そこで、ライフステージごとに異なる課題を意識し、一人ひとりの成長や歩みに応じた多様な学習機会を提供し、一人ひとりが生涯にわたって必要な知識・技能を身に付け、他者と協働しながら、その成果を生活や地域での活動などに活かすことができる環境づくりを進めます。

『施策』

1) 市民が主役の学び

一人ひとりが生涯にわたって必要な知識や技能などを身に付けるために、自らの自由な選択の中で行われる主体的な学習活動を支援します。

『具体的な事業』

1.とよあけ市民大学「ひまわり」による生涯学習推進事業

市民が主体となり、市民から湧き上がる「人を活かす」生涯学習を目指します。講座を通じて人々がつながり、誰もが楽しく、生涯学習活動を行えるように、とよあけ市民大学「ひまわり」の活動を支援します。

成果指標 (KPI)			
定期講座受講者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
2,600	人	3,000	人

(めざすまちの姿 No.15)

2.生涯学習出前講座

市政やまちづくりなどに関する豊富なメニューの中から市民自らが“聞きたい”、“知りたい”内容を選択し、自主的な学習を促進するための学習機会を設けます。

成果指標 (KPI)			
受講者満足度			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
69.7	%	80.0	%

(めざすまちの姿 No.15)

3.ゲートキーパー養成研修

自殺対策にあたっては、様々な悩みを抱える方に対し、その周囲の方による早期の「気づき」が重要となります。自殺しようとしている方のサインにいち早く気づき、適切な対応のできる「ゲートキーパー」の養成を推進する必要があり、現在は、本市職員を対象とする養成研修を実施しています。

本計画の期間中に、この養成研修の対象者の拡大や、研修方式の継続的な見直しにより、研修受講者数の増加に努めます。

成果指標 (KPI)			
研修参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
51	人	100	人

(めざすまちの姿 No.4)

『施策』

2) ライフステージに応じた学び

それぞれのステージでの学びに対するニーズは一人ひとり異なります。講座などの開催を通して、ライフステージに応じた学びを提供します。

『具体的な事業』

4.成人式

はたちを迎える若者が将来の輝かしい担い手としての自覚を持ち、立派な社会人として行動してもらうことを目的に、成人式の実施を通して意識啓発を行う。

成果指標 (KPI)			
成人式該当者の出席者率			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
77.4	%	80.0	%

(めざすまちの姿 No.17)



令和2年豊明市成人式

5.女性のための学習参加型支援講座

女性の社会参画を目的とした講座を子どもがいても学習ができるよう託見付きで開催します。

成果指標 (KPI)			
講座受講者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
124	人	180	人

(めざすまちの姿 No.36)

6.男性にとっての男女共同参画事業

子どもとの料理作り等を体験することで家事・育児への参加を促し、家族への支援や地域の子どもたちと関わりを持つような意識啓発を目的とした事業を開催します。

成果指標 (KPI)			
講座受講者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
16	人	18	人

(めざすまちの姿 No.36)

7.高齢者向け教室

陶芸・俳句・短歌・囲碁・将棋・写真・太極拳などの趣味教室やサークルを提供し高齢者全体の進展を図るため、生きがいや学習意欲の向上を支援します。

成果指標 (KPI)			
参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
629	人	700	人

(めざすまちの姿 No.12)

8. 妊娠期の事業

母子手帳交付時からアンケートを実施し、妊娠期の不安や困りごとの把握に努めます。

また、様々な子育ての職種による事業展開と個人通知や子育てアプリを活用したタイムリーな情報発信を行うことで、事業の周知や事業への参加者の増加を目指します。

成果指標 (KPI)			
妊娠期の教室への参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
218	人	250	人

(めざすまちの姿 No.28)

9. 乳幼児期の子育て支援事業

ゆったりとした気持ちで子どもと過ごす時間が増えるよう、成長発達に合わせた教室を展開します。

また、地域の子育て施設や支援者との連携を通じた子育て期を支える取り組みを行います。

成果指標 (KPI)			
乳幼児健診における心の余裕を問う問診に「いいえ」と回答した人数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
43	人	30	人

※目標値が現状値より低く設定されています。(めざすまちの姿 No.28)

10. 中学生の職場体験

中学生に働くことの大切さや大変さを体感させるとともに社会性を身に付けさせたり、将来に向けて、自己の適性を知るための機会としたりして、学校と企業及び公共施設が協働してキャリア教育を推進します。

成果指標 (KPI)			
職場体験の受入事業所数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
209	か所	256	か所

(めざすまちの姿 No.37)

『施策』

3) 学びの機会と場の提供

学校を卒業した社会人や若者、高齢者が生涯にわたっていつでも生涯学習活動を始められるように学習の機会を提供し、新たな学びを開始しやすい環境づくりを進めます。

『具体的な事業』

11. 公民館講座

子どもから高齢者まで、生涯学び続けるきっかけとなるような講座を開催し、市民一人ひとりの学びをサポートします。

成果指標 (KPI)			
講座受講者満足度			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
77.4	%	85.0	%

(めざすまちの姿 No.15)



公民館講座

12. デジタル機器等活用支援事業

情報化に伴い、パソコンやスマートフォンを用いてインターネットで情報を取得することが生活の一部となりました。しかしながら、何らかの理由により、インターネットを利用できず、情報が取得できない方々も存在しています。そのため、デジタル機器等の活用を支援する講座を開設します。

成果指標 (KPI)			
パソコン教室・スマートフォン教室受講者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
32	人	40	人

(めざすまちの姿 No.15)

13.大学との連携講座

連携中の大学（令和2年4月現在、藤田医科大学、桜花学園大学、愛知教育大学、中部大学、至学館大学と連携）との関係を強化し、ニーズに応じた講座の開催に努めます。

また、新たな大学との連携を模索します。

成果指標（KPI）			
講座受講者満足度			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
81.4	%	85.0	%

（めざすまちの姿 No.15）

14.キャリアアップ講座

変化の激しい社会においては、新しい知識や技能の習得が必要となることが想定されます。そのため、リカレント教育※をサポートするキャリアアップ講座を開催します。

成果指標（KPI）			
講座受講者満足度			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
96.0	%	96.0	%

※リカレント教育…社会人になってからも、学校などの教育機関に戻って学習し、再び社会へ出ていくということを生涯続けることができる教育システムを指します。

（めざすまちの姿 No.15）

15.手話奉仕員養成事業

市民が主体となり、聴覚障がい者等との交流活動の促進や意思疎通の円滑化、市の広報活動の支援者として、日常会話程度の手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成する手話奉仕員養成講座を実施します。

成果指標（KPI）			
研修修了者			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
3	人	5	人

（めざすまちの姿 No.2）

16.長寿の学び場

高齢者が住み慣れた地域で自分らしく過ごせるようにしながら健康寿命を延伸させるため、住民向け学習会や実地指導等を通じて介護予防や健康づくりの場を提供します。

成果指標 (KPI)			
参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
471	人	700	人

(めざすまちの姿 No.12)

17.図書館活動推進事業

図書館は、市民から愛される生涯学習の中核施設です。図書などの資料を収集・整理して、市民の読書活動を支援します。図書館のおはなし会等を通じて、子どもたちに読書に親しんでもらいます。

成果指標 (KPI)			
児童書貸出冊数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
186,486	冊	188,000	冊

(めざすまちの姿 No.21)

生涯学習のススメ ～生涯学習チャレンジ～

豊明市では、“いつでも”、“どこでも”、“誰でも（誰とでも）” 学習できる環境の整備を進めています。

その一つとして、豊明市の生涯学習情報を集めた「生涯学習チャレンジ」を発行しています。

「生涯学習チャレンジ」には、名前にもあるように“新たな自分への挑戦を応援したい”という思いが込められています。

年に2回発行するチラシと年に1回発行する情報誌（冊子）を通して、講座情報やイベント情報など様々な生涯学習機会を提供しています。

2. 基本方針2 学びを活かした“人づくり”“地域づくり”

地域には多種多様な学びを行っている人がたくさんいます。それらの人の学ぶ意欲をより一層高めるためには、学びの成果を活かせる機会の充実が必要です。学びをきっかけに地域社会に参画し、習得した知識・技能や経験を地域活動やボランティア活動に還元できるように支援します。

『施策』

1) 地域全体で子どもたちの育ちを支える

地域には子どもたちの生きた教材となる方々がたくさんいます。それらの人に活躍の場を提供し、各家庭を含む地域全体で子どもたちの成長を支援します。

『具体的な事業』

18.家庭教育学級推進事業

家庭における教育力を高めるため、子育てについて学習し実践したり、親同士が情報交換をしたりしながら、子育てに関する不安を軽減できる場を作るために家庭教育学級を開催します。家庭教育学級に参加する学級生が増えることで、家庭教育の推進を目指します。

成果指標 (KPI)			
学級生数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
231	人	360	人

(めざすまちの姿 No.17)

19.親子ふれあい事業

親子が共に体験し、親子の絆を深めていくために、親子コーディネーショントレーニング、ファミリー映画会、親子絵付け教室等を実施します。

成果指標 (KPI)			
参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
785	人	1,000	人

(めざすまちの姿 No.11)

20.家庭教育推進市民大会

家庭教育に対する認識や理解を深めるとともに、地域ぐるみで家庭教育の推進を図るため、家庭教育推進市民大会を開催します。大会宣言や、中学生による「少年の主張」の発表を通して、参加した地域の代表者・市民が家庭教育の意識を地域行事や家庭に活かしていきます。

成果指標 (KPI)			
参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
208	人	300	人

(めざすまちの姿 No.17)

21.青少年健全育成事業

青少年健全育成推進員、地区青少年健全育成推進委員会等の組織力を活かし、青少年健全育成事業を推進していきます。学校・家庭・地域が相互に連携し、青少年の豊かな人間性を育むことのできる環境づくりを促進していきます。小中学生が地域行事に参加することを目指します。

成果指標 (KPI)			
小中学生の参加率			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
39.0	%	43.0	%

(めざすまちの姿 No.17)

22.スポーツクラブ・文化系ジュニアクラブ

子どもたちにとって地域が身近な存在になり、将来、地域を愛する人に育っていくことを願い、地域の指導者が継続的にクラブ活動を通じて子どもたちを育成します。子どもに関わる地域の指導者が増えることを目指します。

成果指標 (KPI)			
指導者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
82	人	100	人

(スポーツクラブ：めざすまちの姿 No.11)

(文化系ジュニアクラブ：めざすまちの姿 No.17)

23.児童館地域健全育成事業（母親クラブ）

地域の親睦と協力のもと、家庭及び地域社会における児童の健全育成を推進するため、健康と教養を高める実践活動の行事等を支援します。

成果指標（KPI）			
会員数			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
39	人	45	人

（めざすまちの姿 No.17）

24.地域子育て支援センター

乳幼児期の親子が、子育てのアドバイスや相談を行いながら母親同士の交流を行えるようスタッフが支援を行い、身近で行きやすい地域子育て支援センターを目指します。

また、開催する事業についても関係部署と連携し、多世代と交流できる仕掛け作りなどを行い魅力ある事業を展開します。

成果指標（KPI）			
利用者数			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
18,624	人	22,000	人

（めざすまちの姿 No.16）

『施策』

2) 学校と地域との連携・協働による学び

学校と地域との連携・協働による地域の教育力を活かした子どもの育ちのサポートや学校施設の地域への開放を通して学校を取り込んだ地域づくりを目指します。

『具体的な事業』**25.放課後子ども教室**

放課後子ども教室を通して、児童の学習や体験の機会、大人や同世代の児童とふれあえる場を提供します。

成果指標（KPI）			
放課後子ども教室実施校			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
8	校	7	校

※令和3年度に唐竹・双峰両小学校が統合することにより、学校数が減少しています。

（めざすまちの姿 No.17）

26.放課後子ども教室（ボランティア登録及び活動）

放課後子ども教室において、地域住民が講座の講師や児童の活動を見守るなどのボランティア活動を通して、児童に学習機会を提供するとともに、特技や技能を持っている地域住民が活躍できる機会を提供します。

成果指標（KPI）			
活動人数			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
169	人	200	人

（めざすまちの姿 No.17）

27.学校体育施設スポーツ開放事業

市内小中学校の運動場や体育館などの開放を通して、スポーツに親しむ場を提供します。

成果指標（KPI）			
学校体育施設利用率			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
64.3	%	70.0	%

（めざすまちの姿 No.11）

28.さわやかひと声運動

登校時や下校時に通学路等で地域の人たちの協力を得て、子どもたちに「おはよう・いってらっしゃい」「こんにちは・おかえりなさい」の声掛けを持続的に行うことにより、子どもたちの健全な成長を図ったり、地域の防犯意識を高めたりすることを目指します。

成果指標（KPI）			
さわやか DAY 年間実施回数			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
2	回	2	回

（めざすまちの姿 No.17）

『施策』

3) 学びを還元する機会

習得した知識・技能や経験を地域活動などに活かす機会を提供します。
また、学習の成果を実感し、新たな学びにつなげられるよう支援します。

『具体的な事業』

29. 公民館まつり

市内で活躍する公民館サークルのみなさんが、日ごろの学習成果を発表する場として公民館まつりを開催します。

また、多くの方々に公民館サークル及び公民館まつりを知っていただけるように積極的なPRを実施します。

成果指標 (KPI)			
参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
518	人	700	人

※令和元年度中止のため現状値は、平成30年度実績です。

(めざすまちの姿 No.15)



公民館まつり

30. 市民提案型まちづくり事業

市民が地域社会の課題を主体的に解決できる場を作るため、市民活動団体として自主的に企画・提案する公益的な事業を財政的に支援します。

成果指標 (KPI)			
支援団体数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
10	団体	21	団体

(めざすまちの姿 No.35)

31.とよあけ花マルシェプロジェクト

とよあけ花マルシェプロジェクトのイベント運営者数を増加させる（イベント数を増やすまたはイベントの規模を大きくする）ことで、花の街豊明を広くPRしていきます。

※とよあけ花マルシェとは・・・

豊明市にアジア最大級の鉢物の花き市場があることを背景に、市全体を花の市場（マルシェ）として、市内のお店や団体が集まり、豊明市を花で盛り上げようと誕生しました。

成果指標（KPI）			
イベント運営者数			
現状値（令和元年度）		目標値（令和7年度）	
161	人	250	人

（めざすまちの姿 No.31）

教えて！豊明市の生涯学習施設 ～より豊かな人生を送るために～

講座に参加したり、自身の知識や技能・経験を活かしたりする場として生涯学習施設を整備しています。

生涯学習施設一覧

<社会教育施設>

- ☆ 中央公民館・南部公民館
- ☆ 図書館
- ☆ 大蔵池陶芸の館

<文化施設>

- ☆ 文化会館
- ☆ 豊明文化広場（勅使会館、はなの木広場、児童遊園）

<体育施設>

- ☆ 福祉体育館
- ☆ 学校体育施設（小中学校運動場、小中学校体育館、中学校武道場）
- ☆ 勅使グラウンド、勅使テニスコート、勅使弓道場、勅使ターゲット・バードゴルフ場、山田グラウンド

3. 基本方針3 スポーツや文化を通じた“人づくり”“地域づくり”

スポーツや文化に触れることは、感性の豊かさを醸成し、人間力の向上を手助けします。しかし、社会環境の変化に伴いそれらに触れる機会が失われつつあります。そのため、スポーツに取り組む環境を整備し、スポーツを通じた人間関係の構築や仲間意識の向上などを目指します。

また、ふるさとでの自然や文化を知ること、ふるさとへの愛着を養い、ふるさとでの歴史及び文化に対する認識の向上を目指し、地域全体で文化・芸術活動及び文化財の保護を図ります。

『施策』

1) スポーツの振興

スポーツ・レクリエーションに親しむ機会を充実させ、活動を通じた仲間づくりなどを促進します。

『具体的な事業』

32.スポーツクラブ (TSC)

市民が主体となって運営を行い、年齢や性別などに関係なく誰もが参加でき、地域に根ざしたスポーツ活動の拠点となるよう支援していきます。

成果指標 (KPI)			
スポーツクラブ数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
4	クラブ	7	クラブ

(めざすまちの姿 No.11)

33.コーディネーショントレーニング

身体と脳、神経システムのバランスのよい発育を促し、運動の習得効果を高めるトレーニング法を取り入れ、専門的な技術習得の基礎づくりや体を動かすことの楽しさを伝えていきます。

成果指標 (KPI)			
参加者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
90	人	100	人

(めざすまちの姿 No.11)

『施策』

2) 文化・芸術の振興

身近なところで音楽や文化・芸術などに触れる機会を提供するとともに文化・芸術活動を支援します。

『具体的な事業』

34.市民参加型自主事業

音楽や芸術に触れる機会を提供し、市民の文化・芸術活動の拠点である文化会館をより身近に感じていただきます。

また、市民参加型事業を実施し、市内で文化芸術活動をする団体等への活動支援をします。

成果指標 (KPI)			
入場者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
3,289	人	3,500	人

(めざすまちの姿 No.21)

35.文化系ジュニアクラブ (CJC)

市内小中学生を対象に、学校のクラブ活動とは別に、土曜・日曜日にも囲碁、華道、装道など、日本の伝統文化に触れて学ぶ機会を提供します。

成果指標 (KPI)			
会員数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
123	人	150	人

(めざすまちの姿 No.17)

TSC・CJC 活動中

豊明市スポーツクラブ (TSC)、豊明市文化系ジュニアクラブ (CJC) では、地域の方々が指導者として小中学生のクラブ活動を実施しています。

TSC

- 陸上
- ソフトテニス
- トータルスポーツ
- フットサル
- スポーツ鬼ごっこ

CJC

- 豊明ジュニア天文クラブ
- マナっ子クラブ
- 豊明子ども囲碁クラブ
- 栄フลาวークラブ
- ダンスクラブ

『施策』

3) 文化財の保存・継承

ふるさとの自然や歴史を知る機会を提供し、ふるさとへの愛着を養います。さらに市内に残る有形・無形文化財の保存・継承を地域が一体となって行えるよう支援します。

『具体的な事業』

36.文化財講座

豊明の歴史や自然、文化を知るために講座や自然見学会を企画し、文化財等の伝承に努めます。

成果指標 (KPI)			
受講者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
52	人	70	人

(めざすまちの姿 No.21)

37.歴史民俗資料室の公開

歴史民俗資料室の周知に努め、歴史や文化の伝承を推進するために常設展や企画展などを開催します。

成果指標 (KPI)			
常設展と企画展の来場者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
1,506	人	3,400	人

(めざすまちの姿 No.21)

38.文化財の保護

ふるさとの歴史や文化を伝承するため、国・県・市の指定、未指定を含む市内の有形・無形文化財や天然記念物の保護・保全を推進します。

成果指標 (KPI)			
指定文化財件数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
23	か所	30	か所

(めざすまちの姿 No.21)

39. 豊明のナガバノイシモチソウ及び大狭間湿地の一般公開

豊明のナガバノイシモチソウや大狭間湿地の一般公開を通して、豊明の自然に対する興味・関心や希少性、自然環境保護に関する知識を高めるための機会を提供します。

成果指標 (KPI)			
豊明のナガバノイシモチソウ及び大狭間湿地の見学者数			
現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)	
1,017	人	1,200	人

(めざすまちの姿 No.21)

後世に残したい豊明市の指定文化財

豊明市の指定文化財 27 か所をご紹介します (令和2年4月1日現在)。

国指定文化財

- 1) 桶狭間古戦場伝説地【史跡】
- 2) 戦人塚【史跡】
- 3) 阿野一里塚【史跡】

県指定文化財

- 1) 豊明のナガバノイシモチソウ【天然記念物】
- 2) 大脇の梯子獅子【無形民俗文化財】

市指定文化財

- | | |
|-----------------------|---------------------------------------|
| 1) 一之御前安産水【史跡】 | 13) 諏訪社の棟札【有形文化財】 |
| 2) 沓掛城址【史跡】 | 14) 曹源寺山門【有形文化財】 |
| 3) 二村山鎌倉街道【史跡】 | 15) 長盛院薬師如来坐像【有形文化財】 |
| 4) 両村塾址【史跡】 | 16) 諏訪社狛犬【有形文化財】 |
| 5) 二村山峠地蔵尊【有形文化財】 | 17) 勅使池遺跡旧石器資料群【有形文化財】 |
| 6) 二村山切られ地蔵尊【有形文化財】 | 18) 沓掛城址出土の「天文十七」墨書木札等附出土陶磁器一括【有形文化財】 |
| 7) 伊藤両村先生之碑【有形文化財】 | 19) 高根行者堂遺跡出土の軒丸瓦・平瓦・丸瓦【有形文化財】 |
| 8) 青木地蔵【有形文化財】 | 20) 上高根の棒の手【無形民俗文化財】 |
| 9) 阿野八剱神社石灯籠【有形文化財】 | 21) 諏訪社虫送り【無形民俗文化財】 |
| 10) 伊藤両村先生画像【有形文化財】 | 22) 大狭間湿地【天然記念物】 |
| 11) 円福寺の秋葉大権現像【有形文化財】 | |
| 12) 大久伝八幡社の扁額【有形文化財】 | |

4. 第3次とよあけ生涯学習アクションプラン施策事業一覧

基本方針1 誰もが学べる環境づくり

事業名	成果指標	現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)		担当部署 (めざすまちの姿 No)
1.とよあけ市民大学 「ひまわり」による 生涯学習推進事業	定期講座受講者数	2,600	人	3,000	人	生涯学習課 (No.15)
2.生涯学習出前講座	受講者満足度	69.7	%	80.0	%	生涯学習課 (No.15)
3.ゲートキーパー養成研修	研修参加者数	51	人	100	人	社会福祉課 (No.4)
4.成人式	成人式該当者の出席者率	77.4	%	80.0	%	生涯学習課 (NO.17)
5.女性のための学習 参加型支援講座	講座受講者数	124	人	180	人	市民協働課 (No.36)
6.男性にとっての男 女共同参画事業	講座受講者数	16	人	18	人	市民協働課 (No.36)
7.高齢者向け教室	参加者数	629	人	700	人	健康長寿課 (No.12)
8.妊娠期の事業	妊娠期の教室への参加者 数	218	人	250	人	子育て支援課 (No.28)

第3章 施策

事業名	成果指標	現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)		担当部署 (めざすまち の姿 No)
9.乳幼児期の子育て支援事業 ※	乳幼児健診における心の余裕を問う問診に「いいえ」と回答した人数	43	人	30	人	子育て支援課 (No.28)
10.中学生の職場体験	職場体験の受入事業所数	209	か所	256	か所	学校教育課・ 学校支援室 (No.37)
11.公民館講座	講座受講者満足度	77.4	%	85.0	%	生涯学習課 (No.15)
12.デジタル機器等活用支援事業	パソコン教室・スマートフォン教室受講者数	32	人	40	人	生涯学習課 (No.15)
13.大学との連携講座	講座受講者満足度	81.4	%	85.0	%	生涯学習課 (No.15)
14.キャリアアップ講座	講座受講者満足度	96.0	%	96.0	%	生涯学習課 (No.15)
15.手話奉仕員養成事業	研修修了者	3	人	5	人	社会福祉課 (No.2)
16.長寿の学び場	参加者数	471	人	700	人	健康長寿課 (No.12)
17.図書館活動推進事業	児童書貸出冊数	186,486	冊	188,000	冊	図書館 (No.21)

※目標値が現状値より低く設定されています。

基本方針2 学びを活かした“人づくり”“地域づくり”

事業名	成果指標	現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)		担当部署 (めざすまちの姿 No)
18.家庭教育学級推進事業	学級生数	231	人	360	人	生涯学習課 (No.17)
19.親子ふれあい事業	参加者数	785	人	1,000	人	生涯学習課 (No.11)
20.家庭教育推進市民大会	参加者数	208	人	300	人	生涯学習課 (No.17)
21.青少年健全育成事業	小中学生の参加率	39.0	%	43.0	%	生涯学習課 (No.17)
22.スポーツクラブ・文化系ジュニアクラブ	指導者数	82	人	100	人	生涯学習課 (No.11) (No.17)
23.児童館地域健全育成事業(母親クラブ)	会員数	39	人	45	人	子育て支援課 (No.17)
24.地域子育て支援センター	利用者数	18,624	人	22,000	人	子育て支援課 (No.16)
25.放課後子ども教室※	放課後子ども教室実施校	8	校	7	校	生涯学習課 (No.17)

※令和3年度に唐竹・双峰両小学校が統合することにより、学校数が減少しています。

第3章 施策

事業名	成果指標	現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)		担当部署 (めざすまち の姿 No)
26.放課後子ども教室 (ボランティア登録 及び活動)	活動人数	169	人	200	人	生涯学習課 (No.17)
27.学校体育施設スポ ーツ開放事業	学校体育施設利用率	64.3	%	70.0	%	生涯学習課 (No.11)
28.さわやかひと声運 動	さわやか DAY 年間実施 回数	2	回	2	回	学校教育課・ 学校支援室 (No.17)
29.公民館まつり	参加者数	※ 518	人	700	人	生涯学習課 (No.15)
30.市民提案型まちづ くり事業	支援団体数	10	団体	21	団体	市民協働課 (No.35)
31.とよあけ花マルシ ェプロジェクト	イベント運営者数	161	人	250	人	産業支援課 (No.31)

※令和元年度中止のため平成30年度実績

基本方針3 スポーツや文化を通じた“人づくり”“地域づくり”

事業名	成果指標	現状値 (令和元年度)		目標値 (令和7年度)		担当部署 (めざすまちの 姿 No)
32.スポーツクラブ (TSC)	スポーツクラブ数	4	クラブ	7	クラブ	生涯学習課 (No.11)
33.コーディネーショ ントレーニング	参加者数	90	人	100	人	生涯学習課 (No.11)
34.市民参加型自主事 業	入場者数	3,289	人	3,500	人	生涯学習課 (No.21)
35.文化系ジュニアク ラブ (CJC)	会員数	123	人	150	人	生涯学習課 (No.17)
36.文化財講座	受講者数	52	人	70	人	生涯学習課 (No.21)
37.歴史民俗資料室の 公開	常設展と企画展の来場 者数	1,506	人	3,400	人	生涯学習課 (No.21)
38.文化財の保護	指定文化財件数	23	か所	30	か所	生涯学習課 (No.21)
39.豊明のナガバノイ シモチソウ及び大狭間 湿地の一般公開	豊明のナガバノイシモ チソウ及び大狭間湿地 の見学者数	1,017	人	1,200	人	生涯学習課 (No.21)



豊明のナガバノイシモチソウ



大狭間湿地 (シラタマホシクサ)

第4章 資料編

1. 第3次とよあけ生涯学習アクションプラン策定委員会設置要綱

令和2年度第3次とよあけ生涯学習アクションプラン策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 豊明市の生涯学習に関して、基本的な方針及び総合的かつ効果的な施策をまとめ、第3次とよあけ生涯学習アクションプラン（以下「アクションプラン」という。）を策定するため、アクションプラン策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の事務を所掌する。

- (1) アクションプランの策定に関する事務
- (2) その他生涯学習の推進に関する事務

(組織)

第3条 委員会の委員は、別表に掲げる課等の職員をもって組織する。

(任期)

第4条 委員の任期は、令和3年3月31日までとする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、生涯学習課長をもって充てる。
- 3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第7条 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、豊明市教育委員会教育部生涯学習課において処理する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

別表(第3条関係)

企画政策課
市民協働課
社会福祉課
健康長寿課
子育て支援課
産業支援課
学校教育課
学校支援室
生涯学習課
図書館

2. 第3次とよあけ生涯学習アクションプラン策定委員名簿

役職	所属	氏名
委員長	生涯学習課	深草 広治
委員	企画政策課	吉本 亜未
委員	市民協働課	竹田 哲規
委員	社会福祉課	伊神 竜一
委員	健康長寿課	夏目 和茂
委員	子育て支援課	藤弘 美緒
委員	産業支援課	井口 真奈美
委員	学校教育課	森田 愛
委員	学校支援室	荒木 浩二
委員	図書館	伊藤 京子
委員	生涯学習課	神谷 卓哉
委員	生涯学習課	青木 聖子
委員	生涯学習課	川端 龍也

3. 第2次とよあけ生涯学習アクションプラン検証結果一覧

基本方針1 市民自ら「学ぶ」・「活かす」環境づくり

施策事業	成果指標	現状値 (平成27年度)		実績値 (令和元年度)		目標値 (令和2年度)		達成状況
とよあけ市民大学 「ひまわり」	50歳未満受講者数	381	人	660	人	450	人	146.7%
市民活動支援事業	市民活動情報 サイト登録団 体数	167	団体	202	団体	190	団体	106.3%
市民提案型まちづ くり事業	実施事業数	7	事業	10	事業	16	事業	62.5%
青少年教育	成人式出席率	79.0	%	77.4	%	85.0	%	91.1%
成人教育	講座受講者満 足度	68.0	%	81.4	%	80.0	%	101.8%
キャリア教育	講座受講者満 足度	73.0	%	96.0	%	80.0	%	120.0%
高齢者向け教室	参加人数	288	人	629	人	430	人	146.3%
介護予防教室	参加者数	1,708	人	3,530	人	2,500	人	141.2%
中学生の職場体験	-	-	-	-	-	-	-	-
小学生の「生きる 力」の育み	-	-	-	-	-	-	-	-
公民館講座	受講者満足度	79.0	%	77.4	%	85.0	%	91.1%
公民館まつり	参加者数	682	人	※ 518	人	1,000	人	51.8%
デジタルデバイド 対策	パソコン教室 受講者数	21	人	10	人	30	人	33.3%
出前講座	受講者満足度	61.0	%	69.7	%	80.0	%	87.1%

※令和元年度中止のため平成30年度実績

第4章 資料編

施策事業	成果指標	現状値 (平成27年度)		実績値 (令和元年度)		目標値 (令和2年度)		達成状況
施設利用	-	-	-	-	-	-	-	-
放課後子ども教室	実施校	5	校	8	校	9	校	88.9%
手話奉仕員養成事業	研修修了者数	0	人	3	人	3	人	100.0%
図書館活動	児童書貸出冊数	162,121	冊	186,486	冊	165,500	冊	112.7%

基本方針2 家庭・地域の教育力向上

施策事業	成果指標	現状値 (平成27年度)		実績値 (令和元年度)		目標値 (令和2年度)		達成状況
家庭教育学級	学級生数	229	人	231	人	300	人	77.0%
親子ふれあい事業	参加者数	1,279	人	785	人	1,500	人	52.3%
児童館地域健全育成事業(母親クラブ)	登録者数	89	人	39	人	90	人	43.3%
妊娠期の事業	参加者数	281	人	218	人	300	人	72.7%
乳幼児期の子育て支援 ※	乳幼児健診における心の余裕を問う問診への「いいえ」回答の数	36	人	43	人	30	人	56.7%
家庭教育推進市民大会	参加者数	269	人	208	人	300	人	69.3%
青少年健全育成事業	中学生の参加率	6.5	%	7.0	%	20.0	%	35.0%

※目標値が現状値より低く設定されています。

施策事業	成果指標	現状値 (平成27年度)		実績値 (令和元年度)		目標値 (令和2年度)		達成状況
地域子育て支援センター	利用者数	32,684	人	18,624	人	32,700	人	57.0%
スポーツクラブ・文化系ジュニアクラブ	指導者数	94	人	82	人	100	人	82.0%
大学との連携	連携大学数	5	校	5	校	9	校	55.6%
子どもの安心安全地域連携事業	-	-	-	-	-	-	-	-
さわやかひと声運動	-	-	-	-	-	-	-	-

基本方針3 スポーツ・文化を通じた生涯学習

施策事業	成果指標	現状値 (平成27年度)		実績値 (令和元年度)		目標値 (令和2年度)		達成状況
福祉体育館及び体育施設活動	成人の週1回以上のスポーツ実施率	35.5	%	41.7	%	50.0	%	83.4%
地域総合型スポーツクラブ	認知度	8.0	%	36.2	%	30.0	%	120.7%
コーディネーショントレーニング	参加者数	94	人	90	人	95	人	94.7%
市民参加型自主事業	入場者数	2,300	人	2,828	人	2,530	人	111.8%
市民文化講座	受講者数	620	人	※ 400	人	680	人	58.8%
文化系ジュニアクラブ	会員数	211	人	123	人	230	人	53.5%
文化財講座	受講者数	80	人	52	人	120	人	43.3%

※平成30年度に指定管理者制度を導入したため、平成29年度の実績値

第4章 資料編

施策事業	成果指標	現状値 (平成27年度)		実績値 (令和元年度)		目標値 (令和2年度)		達成状 況
歴史民俗資料室の 公開	見学者数	618	人	1,506	人	740	人	203.5%
文化財の保護	指定文化財件 数	21	件	23	件	25	件	92.0%
ナガバノイシモチ ソウ及び大狭間湿 地の一般公開	見学者数	405	人	651	人	450	人	144.7%

豊明市で栄えた学びの場～両村塾～

両村塾は、郷土の偉大な儒学者・漢詩人である伊藤両村（1769年～1859年）が、天保元年（1830年）頃を開業した漢学塾です。

両村塾での学びが最も盛んだった頃には、250人の門下生が出入りしたとされています。

門下生には、次の時代に豊明のために働いた人（中島金右衛門、神谷新兵衛など）や僧侶、神社の神主、医者が多くみられました。

漢学などに興味を持ち、両村のもとを訪れ、そこで学んだ点は、現代の“生涯学習”の考え方に通ずるものがあります。

史跡 両村塾址 豊明市新田町大割 19番地 15, 19番地 22（令和2年4月1日指定）

第3次とよあけ生涯学習アクションプラン（令和3年度～令和7年度）

発行 豊明市教育委員会生涯学習課

〒470-1195

愛知県豊明市新田町子持松1番地1

電話番号 0562-92-8317

ファックス 0562-93-8105

発行年月 令和3年3月